



平成 21 年 2 月 27 日

各 位

会 社 名 株式会社 小糸製作所
 代 表 者 名 取締役社長 大嶽昌宏
 (コード番号 7276 東証第1部)
 問 合 せ 先 取締役総務部長 井上 敦
 (TEL 03-3443-7111)

平成 21 年 3 月期通期業績予想の修正、並びに工場一時閉鎖に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 21 年 1 月 28 日に公表いたしました平成 21 年 3 月期の通期業績予想(連結・単独)を修正いたします。

また、経営状況の急速な悪化に鑑み、緊急施策の一環として国内生産工場の一部(含む連結子会社)を一時閉鎖することといたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 平成 21 年 3 月期 通期業績予想の修正(平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

(1) 連結

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 414,200	百万円 9,500	百万円 9,200	百万円 3,400	円 銭 21.16
今回修正予想(B)	394,700	5,200	4,100	100	0.62
増減額(B-A)	△19,500	△4,300	△5,100	△3,300	—
増減率(%)	△4.7	△45.3	△55.4	△97.1	—
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 3 月期)	470,648	28,959	30,397	15,581	96.95

(2) 単独

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 227,100	百万円 6,300	百万円 13,300	百万円 7,800	円 銭 48.53
今回修正予想(B)	213,500	3,700	10,400	6,100	37.96
増減額(B-A)	△13,600	△2,600	△2,900	△1,700	—
増減率(%)	△6.0	△41.3	△21.8	△21.8	—
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 3 月期)	247,896	15,026	21,232	12,866	80.06

2. 業績予想修正の理由

国内外の経済情勢は、世界的な金融危機に伴う投資環境悪化、株価大幅下落、為替変動等に加え、個人消費低迷、企業収益悪化、雇用情勢悪化など実体経済にも波及し、世界同時不況の様相を呈しております。自動車産業におきましても、世界各地域での自動車需要の減退から市場は縮小を余儀なくされております。

各カーメーカーの大幅減産に伴い、当社の連結、及び単独の収益も更に悪化しておりますことから、通期業績予想につきまして下方修正いたします。

3. 工場の一時閉鎖

(1) 閉鎖の理由

世界的経済混乱が長期化するなか、国内自動車生産は輸出向けを中心に大幅減産が継続しており、今後も自動車メーカー各社が臨時休業による生産調整を行うなど、厳しい状況が予測されております。

当社は、受注量の大幅減少に対応するため、設備投資抑制、役員報酬及び管理職給与の減額など費用削減諸施策を展開して参りました。

更なる固定費削減のため、国内生産工場の一部において一時閉鎖を実施し、経営資源の集中による合理化を加速させることといたしました。

(2) 閉鎖の内容

- ・当社の生産4工場 静岡・吉川(きっかわ)・相良(さがら)・榛原(はいばら)の内、吉川工場の生産品を静岡・相良工場へ移管し、吉川工場を一時閉鎖いたします。
- ・連結子会社 小糸九州(株)において、第1工場に生産を集中させることにより、第2工場を一時閉鎖いたします。
- ・これらの閉鎖により、余剰人員の削減、動力費など費用削減を図ると共に、各工場の稼働率UPによる生産性向上を図って参ります。

会社名	工場名	所在地	閉鎖期間(予定)	主要生産品目
(株)小糸製作所	吉川工場	静岡県静岡市	平成21年6月～当分の間	自動車用ヘッドランプ
小糸九州(株)	第2工場	佐賀県佐賀市	平成21年3月～当分の間	自動車用ヘッドランプ

(3) 今後の見通し

本施策の影響を含む平成22年3月期の業績予想につきましては、改めて公表いたします。

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上